

# 胆嚢・胆管腫瘍/先天性胆道拡張症

【聖路加国際病院ロボット手術センター】

# <胆嚢・胆管腫瘍/先天性胆道拡張症の手術方法>

## 01. 開腹手術

従来の標準的な治療  
です

## 02. 腹腔鏡手術

低侵襲※で傷が小さく  
体への負担が少ない  
ですが、特に縫合に  
おいて技術的に難し  
い手術です

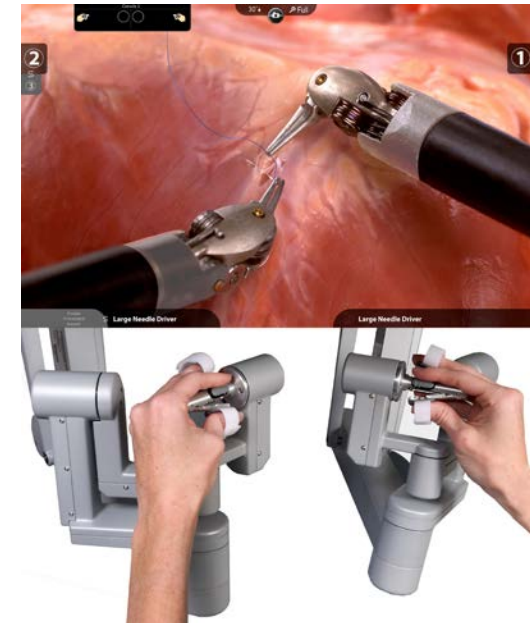
## 03. ロボット支援手術

腹腔鏡手術の良さに加え、  
欠点を克服し、**傷が小さく  
痛みが少ない手術**です

※低侵襲…手術・検査に伴う痛み・出血などをできるだけ少なくすること

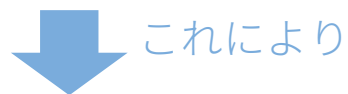
# <ロボット支援手術とは>

腹腔鏡手術をさらに発展させた手術方式です。  
高解像度3Dカメラ画像を見ながら、微細な動きを実現できるロボットアームを操り、  
より安全で体への負担が少ない手術を行えます。



# <ロボット支援手術のメリット>

ロボット支援手術は、  
**より正確で、より安全な手術**が可能となります



メリット 開腹手術に比べ、傷が  
**01** 小さく、痛みや出血が  
少ない手術です

メリット 従来の腹腔鏡手術より  
**02** も、容易な手術が可能  
です

メリット 合併症のリスクを低減  
**03** できます

※ロボット支援手術は胆嚢・総胆管の裏の角度でも対応できます。胆嚢・胆管周囲には多くの脈管が存在しており、詳細に見える3次元ハイビジョン画像と細かい動きは手術を繊細に進めることが可能です。胆管と消化管を吻合する場合にはこのロボット支援における縫合のメリットが得られます。

# <ロボット支援肝外胆管切除・胆管消化管吻合術の入院経過例>

## 入院期間：10日間

1日目	手術前日	入院	
2日目	手術当日	手術	
3日目	手術1日目		歩行、飲水再開
4日目	手術2日目		食事開始
～			
9日目	術後7日目		抜糸
10日目	術後8日目	退院	